

くらし、経済の願い 実現できます

ムダづかい削って
ため込み金活用すれば

今年も組み替え提案を
発表しました

都民のみなさんの切実な願いは、東京都のあやまった予算の使い方のほんの一部（※ 3.1%）を変えるだけで、実現することができる—日本共産党都議団は、「予算の組み替え」案を発表し、都議会予算特別委員会に提出しました（※下は140の願いのうち、主なもの）。

ムダにメスを入れ、実現するために力をあわせましょう。



予算組み替え提案の記者会見を行う（左から）あぜ上、清水、大島、かち各都議＝3月22日、都庁

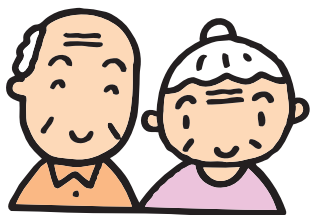
保育園
増やして
子育ての
お金がたいへん



子育て応援

- 認可保育園を 7500 人分（4年で3万人分）増設… 83 億円
- 全学年での実施を目指し、小学 3 年生でも 3 5 人学級を実施……………17 億円
- 高校生向け返済不要の奨学金制度を創設……………70 億円

特養いつ
入れるの？
保険料の
値上げがきつい



安心の老後へ

- 特養ホームを 5000 人分（4年で2万人分）増設…164 億円
- 国保料、介護保険料、後期医療保険料を 5000 円ずつ値下げ…………… 322 億円
- 75歳以上医療費無料化へまず第一歩…………… 72 億円

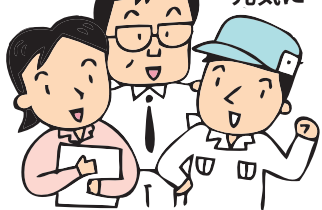
生活できる
給料に
正社員に
なりたい



若者にまともな給料と仕事を

- 最低賃金1000円以上にするための 中小企業支援…………… 15 億円
- 若者の職業訓練、就職支援の充実…………… 40 億円
- 若者向け家賃助成の創設…………… 30 億円

円安で原料費アップ
でたいへん
商店街を
元気に



中小企業や商店街の支援を

- 円安への緊急対策をおこなう…………… 1 億円
- 中小企業の借工場家賃やリース代への補助……………35 億円
- 買い物弱者対策や商店街支援の拡充……………25 億円

東京でも自然エネ
増やしたい
地震や
津波が
心配だ



原発ゼロへ 安心・安全のまちづくり

- 給食などの放射線測定の実施…………… 1 億円
- 住宅向け太陽光発電初期費用ゼロ円システム…90 億円
- 住宅の耐震化、難燃化への助成の大幅拡充……………12 億円
- 堤防や橋りょうなどの耐震化促進…………… 156 億円

※詳細は、日本共産党都議団のホームページをご覧ください。

財源はこうして

東京都の予算規模は総額12兆円。スウェーデンの国家予算並みの大きさです。

大型道路やダムのような不要不急の巨大開発を見直し、活用可能な8000億円を超えるため込み金を適切にとりくずせば、約2000億円の財源が生み出せます。

たとえば
大型道路建設見直し…937 億円
八ッ場ダム関連…………… 10 億円
大型港湾建設……………165 億円
ため込み金の
とりくずし……………895 億円
知事の海外出張見直し
…9 百万円

41 項目のムダや浪費の見直しと
貯金のとりくずしで左のような
140 項目 2080 億円分の願いが実現

総額 3 兆円近く？ 外環建設やめると…

「（外環の）東名以南についても…具体的な検討を進める」（所信表明演説）—猪瀬知事は表明しました。1兆1億円という巨額の整備費がかかる外環道。東名以南まで整備するなら、今後3兆円近くの経費がかかると見込まれます。

いま、そんなお金をつぎ込む時でしょうか。そのごく一部を回せば、保育所や特養の待機者をなくすことができるのです。